

時代にまっすぐ、技術にまじめです。

2018年3月期 会社説明会

2018年6月2日



日比谷総合設備株式会社

〈証券コード 1982〉

【ご注意】

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。

■ 会社概要

■ 創 立	1966年3月
■ 代 表 者	代表取締役社長 西村善治
■ 資 本 金	57億53百万円
■ 株 式	東京証券取引所市場第一部
■ 従 業 員	888名〔連結〕（2018.3末）
■ 売 上 高	668億円〔連結〕（2018.3末）

■ 事業内容 ・子会社等含む

◆空調・衛生・電気・情報通信・各設備システムの設計施工

- ◇設備機器の販売・・・・・・・・・・[日比谷通商株]
 - ◇設備機器の製造・・・・・・・・・・[ニッケイ株]
 - ◇生産設備設計施工保守管理・・[HITエンジニアリング株]
 - ◇施設メンテナンス・・・・・・・・・・[日本メックス株]
- 【連結子会社】
【持分法適用関連会社】

沿革

1.社名の由来

「日比谷総合設備」という社名は、以下の背景を念頭に設立発起人会で協議の末に決定されました。

- 当時の社屋が日比谷界隈(第5森ビル)にあったこと
- 当社と縁の深い日本電信電話公社が当時日比谷公園の隣にあり、“日比谷本社”と呼ばれていたこと
(現NTT)

2.日比谷総合設備の歴史

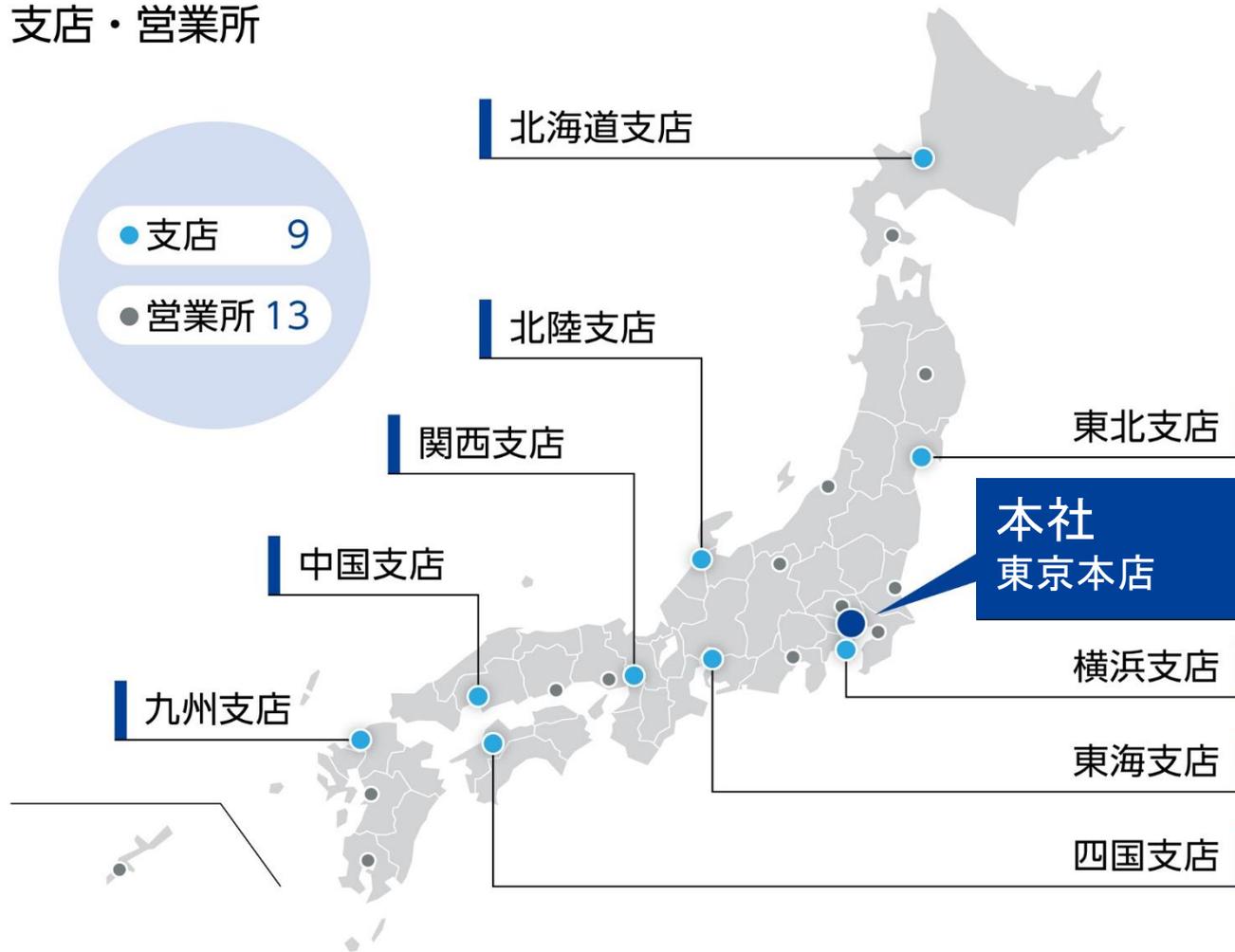
年 月	沿 革
1966年(昭和41年) 3月	創立
1966年(昭和41年) 7月	創業
1977年(昭和52年)11月	東京証券取引所市場 第二部に上場
1995年(平成 7年) 9月	東京証券取引所市場 第一部に上場
2016年(平成28年) 7月	日比谷グループ創業50周年
2017年(平成29年) 4月	第6次中期経営計画(2017年4月～2020年3月)スタート

支店・営業所

支店・営業所

● 支店 9

● 営業所 13



業務概要

幅広い設備領域をカバー

【空気調和設備】



【給排水衛生設備】



【電気設備】



【情報通信設備】



建物ライフサイクル(LC)全般にわたるサービスメニューの充実

【企画段階】

- 各種調査・診断・コンサル
- 計画立案・簡易モニタリング
- 補助金活用・概算提案

【構築段階】

- 実施設計・積算
- 施工効率化・省力化
- 設備導入(新設・更新)

【維持・管理段階】

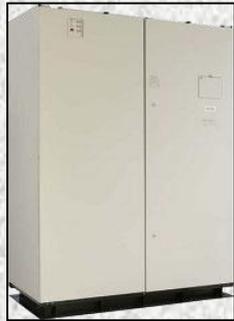
- 運用改善・チューニング
- 定期点検・保守
- ライフサイクルコスト削減

日比谷通商

商社

空調・衛生・電気設備機器の販売 等

MACS空調機



* Multiunit Air-Conditioning System
NTTが開発した
通信機械室用の空調システム

空調機器エンジニアリング

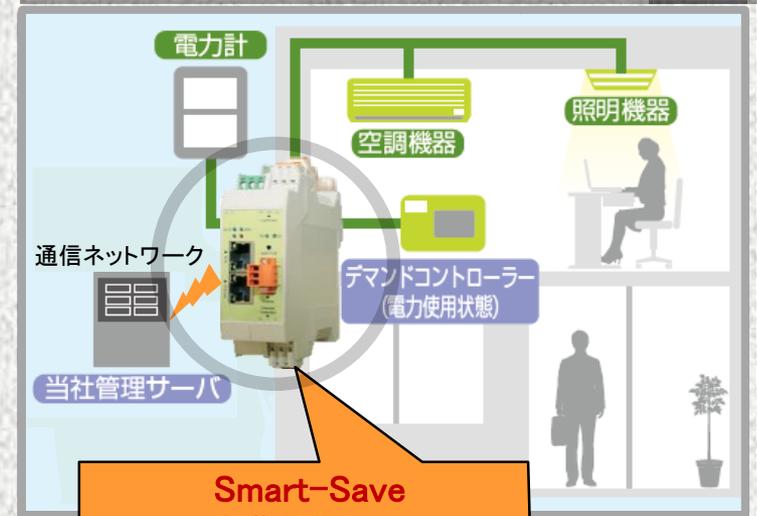


*設置前の調査、設置後の
点検等トータルにサポート

エネルギーの「見える化」・制御による節電

HA-BEMS

＜一歩先を行くスマートな節電提案＞



Smart-Save (負荷制御ユニット)

- 電気の使い過ぎを見張り温度を自動制御
- スケジュールに合わせて自動でオンオフ

フロンガス再資源化事業(地球環境保護・循環型社会の形成)



ニツケイ

メーカー

■ 入退室管理システム・防災機器製造 等

入退室管理システム「NASCA」



ダンパー (ダクトの中間に取り付け風量等を調整する装置)

■ 火力発電所向ダンパー



◆ 煙・炎の遮断性能に優れ安全性が高い

ガスパー (プロパンガス放出防止器)



【特徴】

◆ 不時作動防止ダンパー機構内蔵 (特許取得済)



◆ 確実な作動

◆ 工事調整不要

■ 有圧扇付ダンパー



◆ 生産施設等大空間の換気を実施

HITエンジニアリング

プラントエンジニアリング

生産・環境・建築設備のコンサル・設計・施工・維持管理 等

ファインケミカルエンジニアリング

- ◆医薬品・食品工場の生産設備、廃水処理設備等



建築設備エンジニアリング

- ◆医薬品・食品工場の空調・衛生・電気設備等



メンテナンス維持管理

- ◆生産設備機器の定期メンテナンス、緊急駆け付け・修繕等



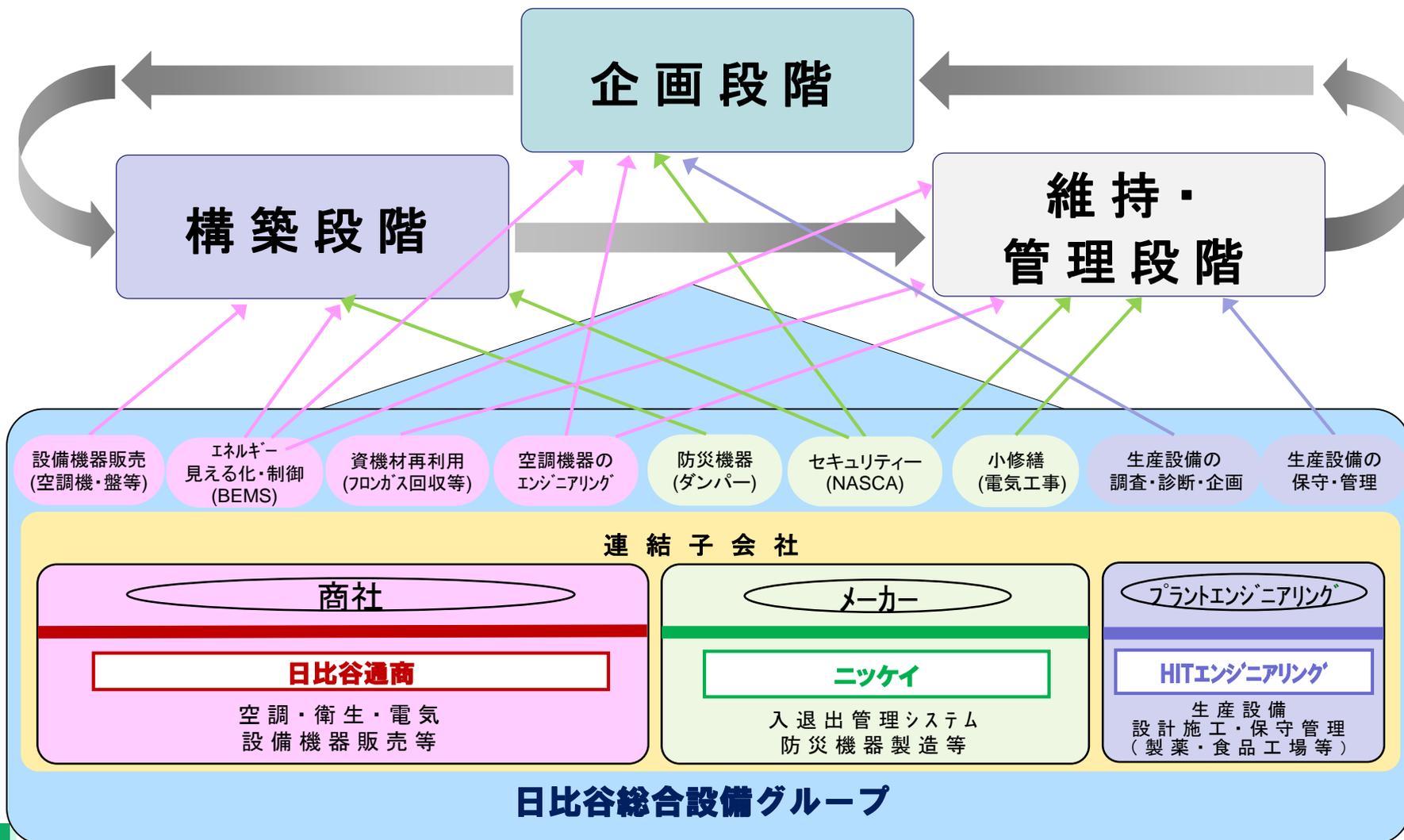
医薬品関連の物品販売

- ◆クリーンウェア
- ◆医薬品製造生産設備の洗浄剤、フィルター、検査機等



日比谷グループのバリューチェーン

『グループシナジー追求』による“LCトータルソリューション”の実現



主な竣工・施工中物件

注力領域での受注状況

【注力領域】

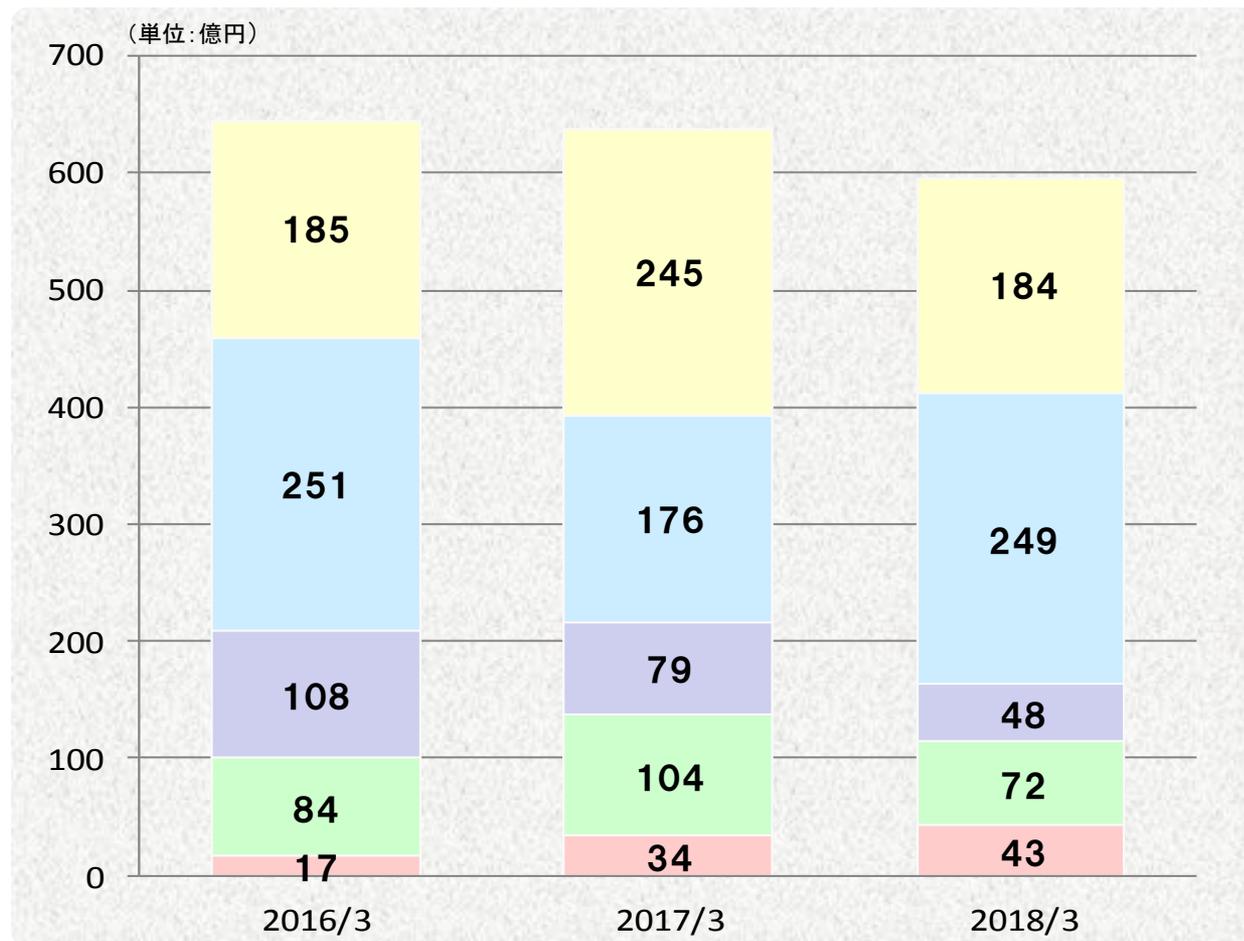
データセンタ／情報

オフィス

生産／物流

教育・医療福祉

ホテル・リゾート



オフィス



G-BASE 田町

所在地	東京都港区
延床面積	18,242㎡
規模	地上18階/塔屋2階
当社施工	空調・給排水



住友不動産御成門タワー

所在地	東京都港区
延床面積	32,631㎡
規模	地上22階/地下2階/塔屋2階
当社施工	空調・給排水

物流施設



京都郵便局	
所在地	京都府城陽市
延床面積	55,130㎡
規模	地上5階
当社施工	空調



GLP吹田	
所在地	大阪府吹田市
延床面積	165,236㎡
規模	地上4階
当社施工	空調・給排水

教育施設



大谷大学本部キャンパス	
所在地	京都府京都市
延床面積	14,587㎡
規模	地上5階/塔屋1階
当社施工	空調・給排水



札幌北斗学園高等学校	
所在地	北海道札幌市
延床面積	13,087㎡
規模	地上4階
当社施工	空調・給排水

医療施設



藤田保健衛生大学病院新B棟	
所在地	愛知県豊明市
延床面積	31,776㎡
規模	地上8階/地下1階/塔屋1階
当社施工	給排水



聖カトリナ病院	
所在地	東京都中央区
延床面積	3,498㎡
規模	地上6階/地下1階
当社施工	空調・給排水

オフィス



(仮称)麴町五丁目計画

所在地	東京都千代田区
延床面積	48,221㎡
規模	地上21階／塔屋1階／地下1階
当社施工	空調・給排水



(仮称)渋谷区宇田川町計画

所在地	東京都渋谷区
延床面積	37,814㎡
規模	地上21階／地下2階
当社施工	空調・給排水

ホテル



ホテルオークラ東京本館建替計画	
所在地	東京都港区
延床面積	180,500㎡
規模	地上38階／地下3階／塔屋2階
当社施工	給排水



有明北3-1地区計画B-1棟	
所在地	東京都江東区
延床面積	84,265㎡
規模	地上16階／地下1階／塔屋1階
当社施工	空調・給排水

教育/医療施設



追手門学院大学大学棟	
所在地	大阪府茨木市
延床面積	20,130㎡
規模	地上5階／塔屋1階
当社施工	空調



市立伊勢総合病院	
所在地	三重県伊勢市
延床面積	26,074㎡
規模	地上6階／塔屋1階
当社施工	給排水

2018年3月期 決算概要

決算概要（連結）

- 受注は700億円台を確保したが、計画に対し未達
- 売上高は、大型で工期が長い案件の影響により計画に対し大幅減

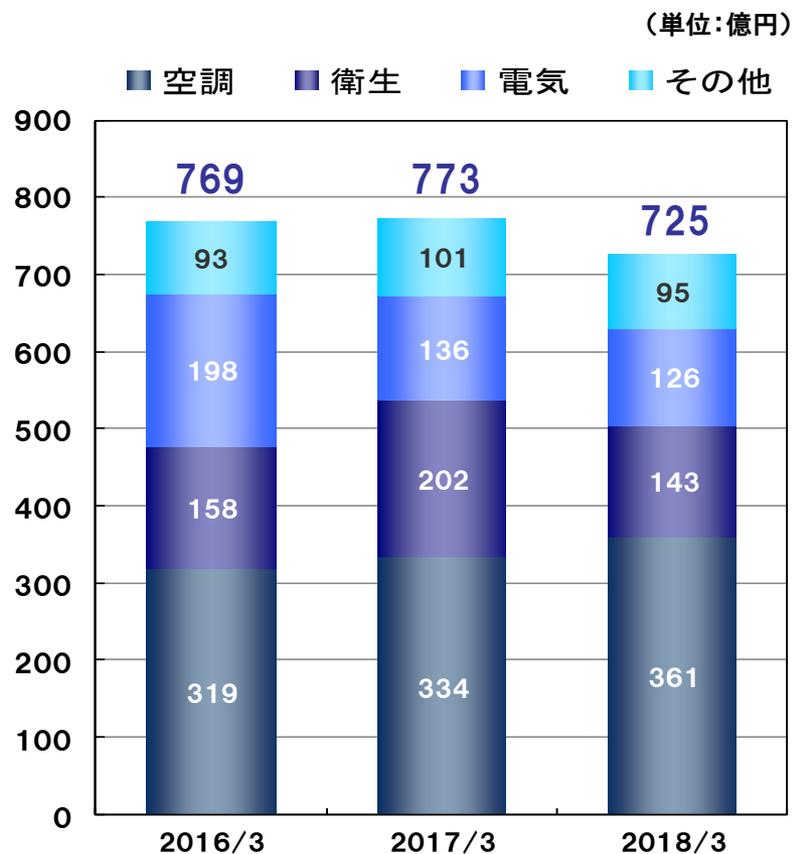
（単位：億円）

	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 実績	前期比 (%)	2018/3 計画	第6次中計3カ年 各年度目標値
受注高	769	773	725	△6.2%	750	750 ~
売上高	794	783	668	△14.7%	750	750 ~
営業利益	46	56	31	△43.5%	40	40 ~
経常利益	63	69	40	△41.3%	50	50 ~
親会社株主に帰属する 当期純利益 (ROE)	46 (8.1%)	52 (8.8%)	72 (12.3%)	39.7%	73	30 ~ (5.0%~)

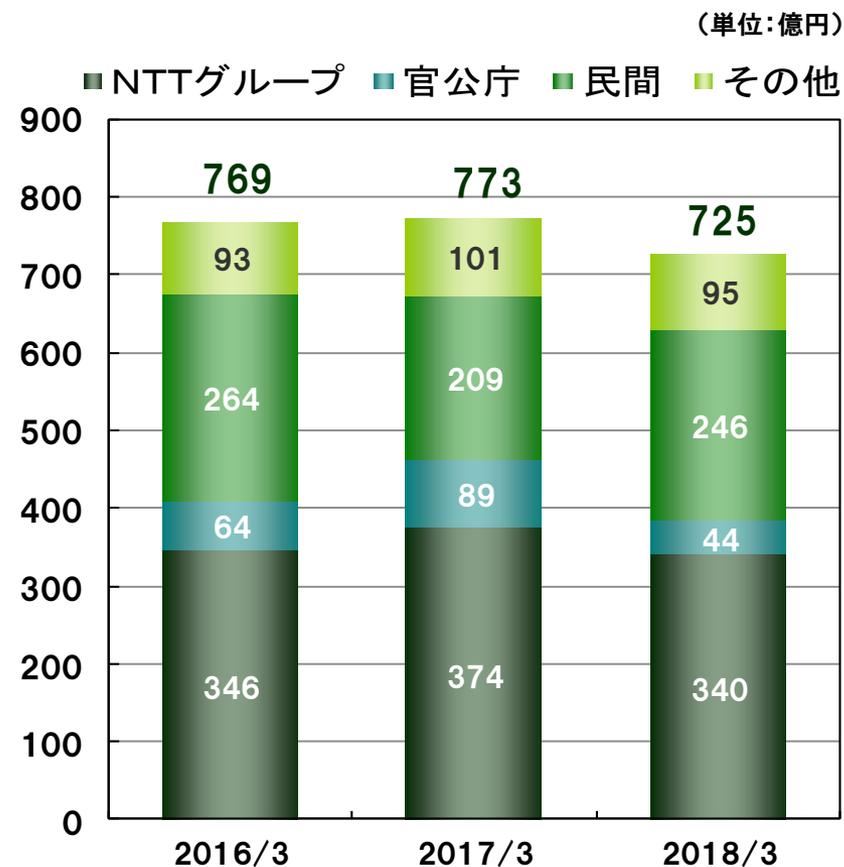
■ 受注高 分野別・顧客別（連結）

■ 民間については大型工事受注により前年比増加、官公庁は減少

受注高 分野別



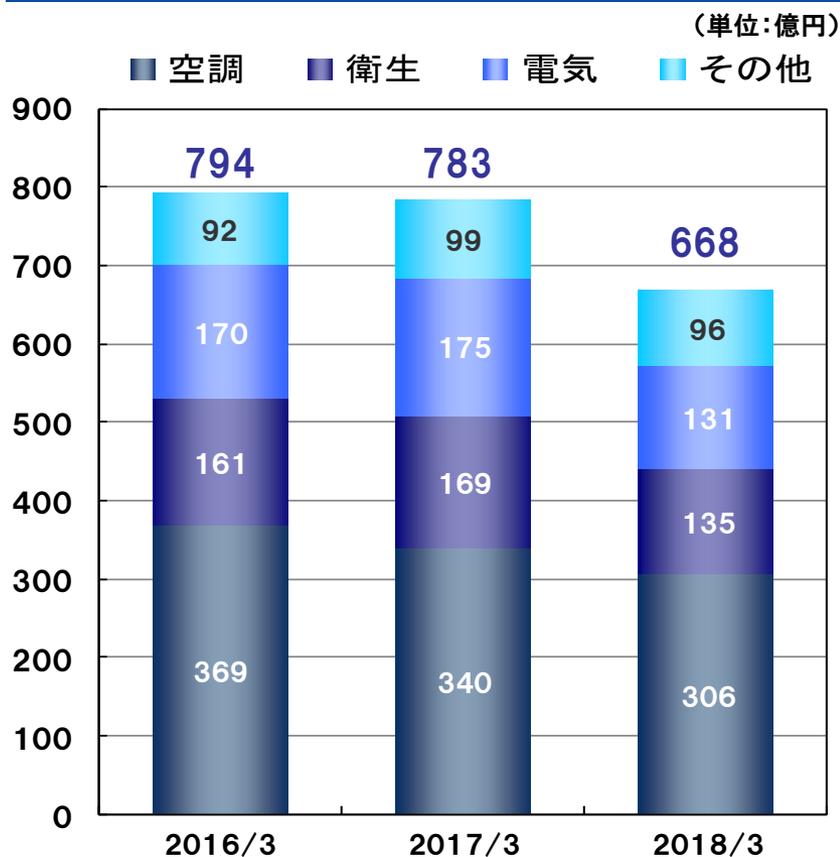
受注高 顧客別



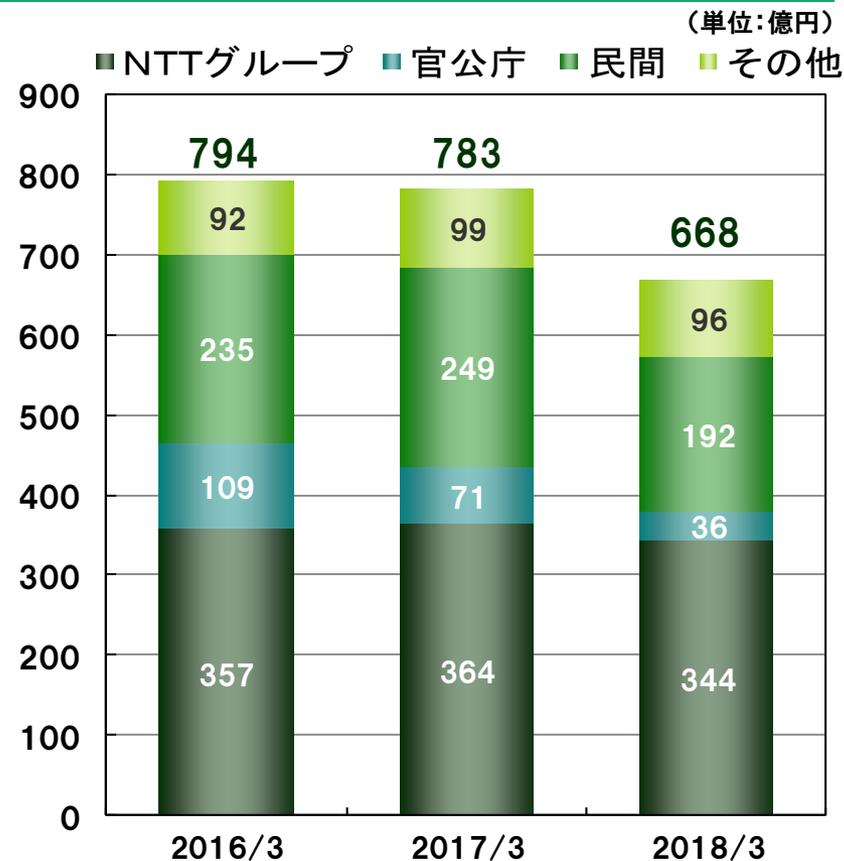
売上高 分野別・顧客別（連結）

■民間については、大型工事の翌期繰越工事の増に伴い減収

売上高 分野別



売上高 顧客別

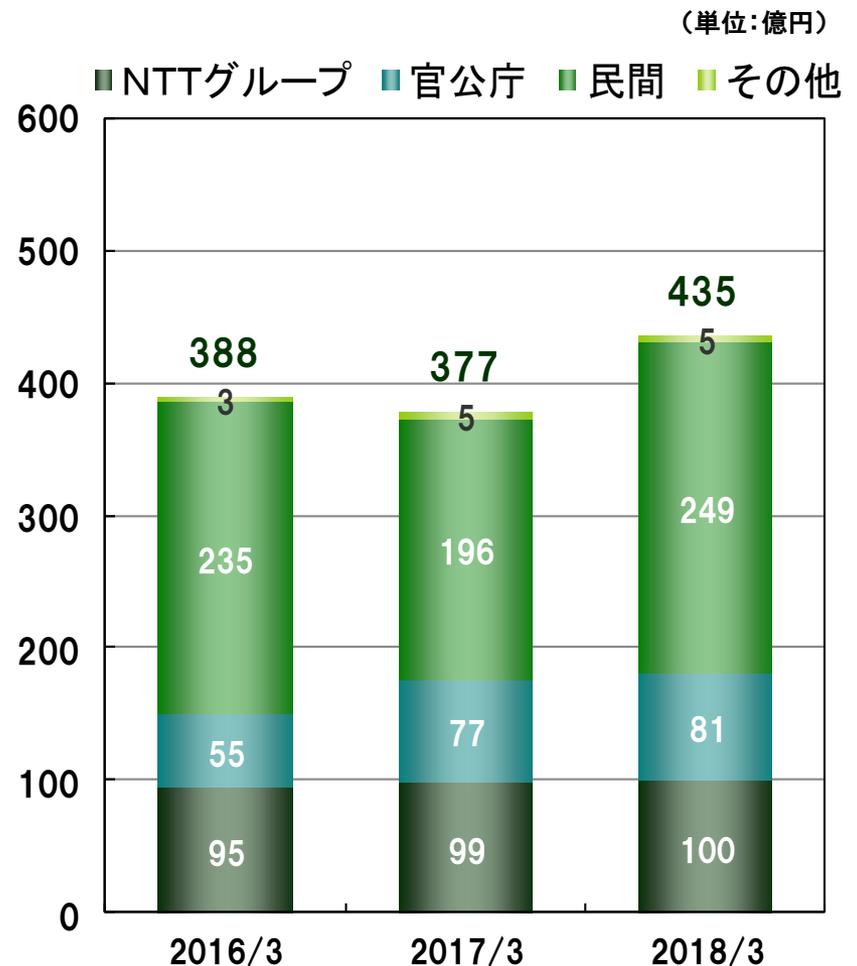


主な完成工事と繰越工事の状況

主な完成工事

区分	名称
民間	G-BASE 田町 (芝5丁目プロジェクト)
	住友不動産 御成門タワー ((仮称) 芝公園1丁目ビル計画)
	新京都郵便処理施設 (仮称) 新築工事
	GLP吹田プロジェクト新築工事
	大谷大学 本部キャンパス総合整備計画 (仮称) 新教室棟 新築工事
	学校法人 札幌北斗学園札幌北斗高等学校改築工事
	藤田保健衛生大学病院 B棟新築工事
	聖カトリック病院 ((仮称) 中央区晴海三丁目C2棟計画)
NTTグループ	東京第8DC東棟2F南 個社向けルーム構築工事 (空調)
	UN大手町平成29年度RN19・20階専用部他工事

繰越工事高



損益計算書（連結）

■ LCTータルソリューション営業の推進、ICT等の活用による原価縮減の徹底により、売上総利益率の水準を確保

（単位：億円）

	2016/3 実績	2017/3 実績	2018/3 実績
売上高	794	783	668
売上原価	671	643	559
売上総利益 (利益率)	122 (15.5%)	140 (17.9%)	109 (16.3%)
販管費	76	84	77
営業利益	46	56	31
営業外収支	17	13	9
経常利益	63	69	40
特別損益	4	2	45
法人税等	21	18	12
親会社株主に帰属する 当期純利益	46	52	72

株主還元施策の状況

平成29年度 実施状況

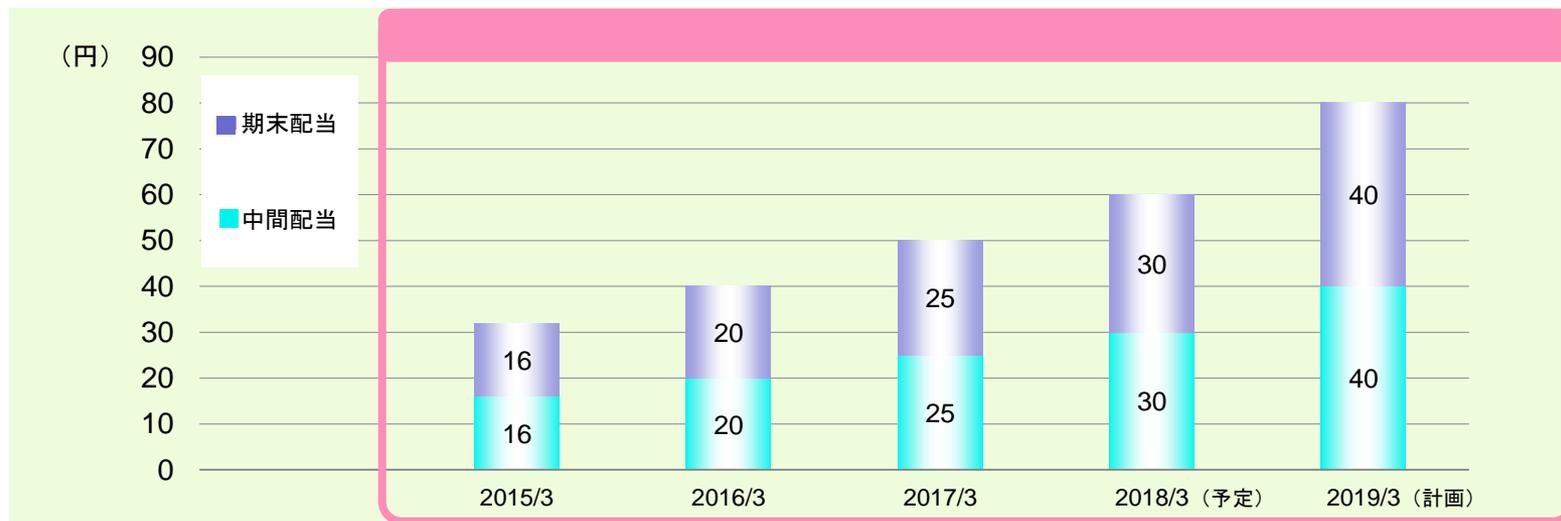
- 【株式配当金】 ■ 第6次中期経営計画の利益目標をベースとし、1株につき年間60円とする予定
- 【自己株式】 ■ 取得株数50万株／取得総額8.5億円を計画
年度途中に利益還元の強化と資本効率の更なる向上を目指し、大株主が保有する一定量の自己株式の公開買付けを実施
(449万株／110億円取得、全株消却済)

平成30年度 計画

- 【基本方針】 ■ 引き続き第6次中期経営計画の利益目標をベースとした株主還元とするが、より株式配当に重きを置いた計画とする
- 【株式配当金】 ■ 平成29年度の年間配当金60円から20円増配し、1株につき年間80円配当とする
- 【自己株式】 ■ 平成29年度の大規模な自己株式取得を踏まえ、取得株数30万株／取得総額6.6億円とする

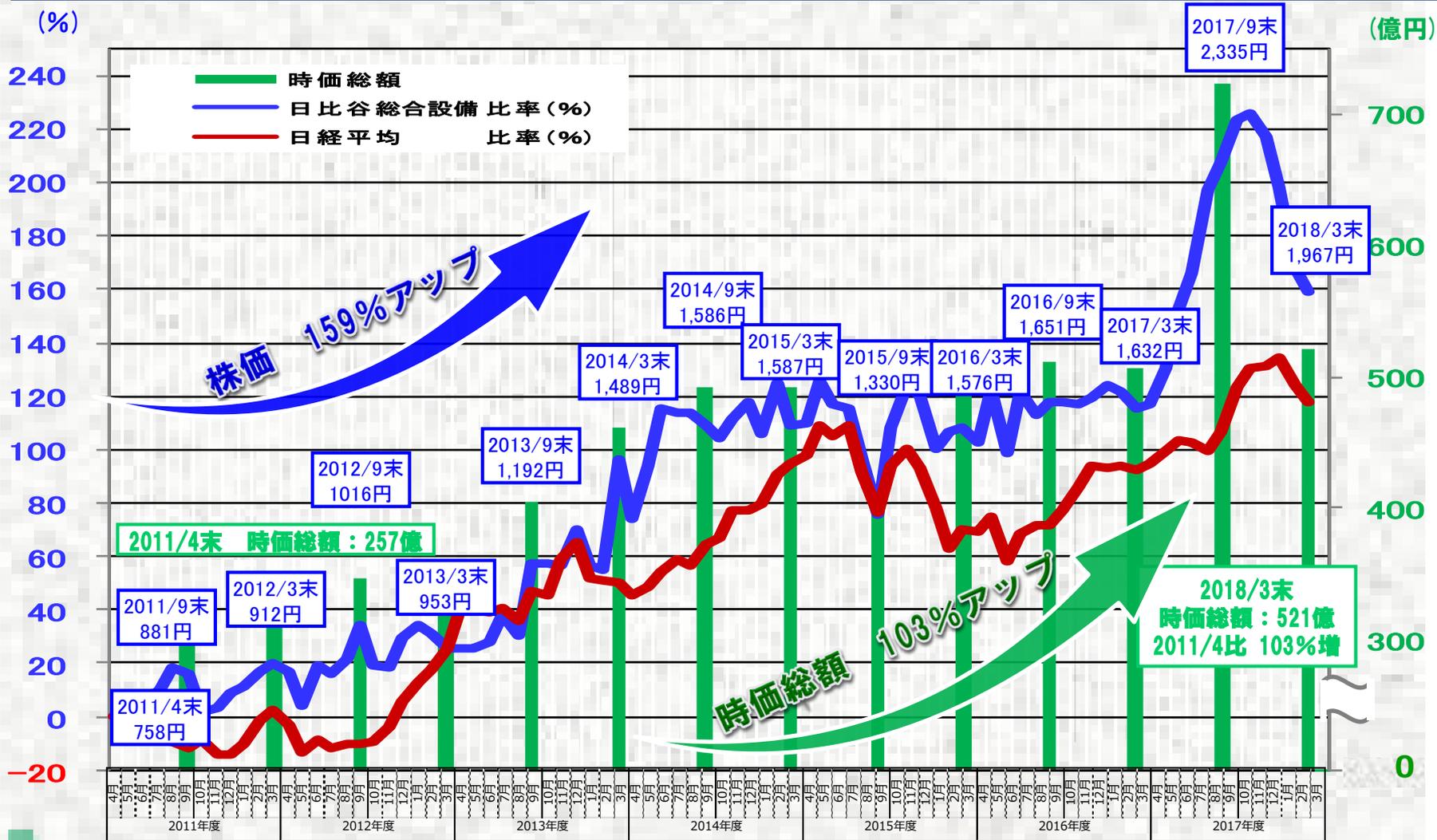
配当推移

	第5次中計			第6次中計	
	50期実績 2015年3月期	51期実績 2016年3月期	52期実績 2017年3月期	53期予定 2018年3月期	54期計画 2018年3月期
配 当 (円)					
1株当たり配当金 (うち記念配当)	32.0	40.0	50.0 (10.0)	60.0	80.0
期末配当	16.0	20.0	25.0	30.0	40.0
中間配当	16.0	20.0	25.0	30.0	40.0



株価・時価総額推移

株価は2011年4月末終値を基準とした値動きの増減率の推移

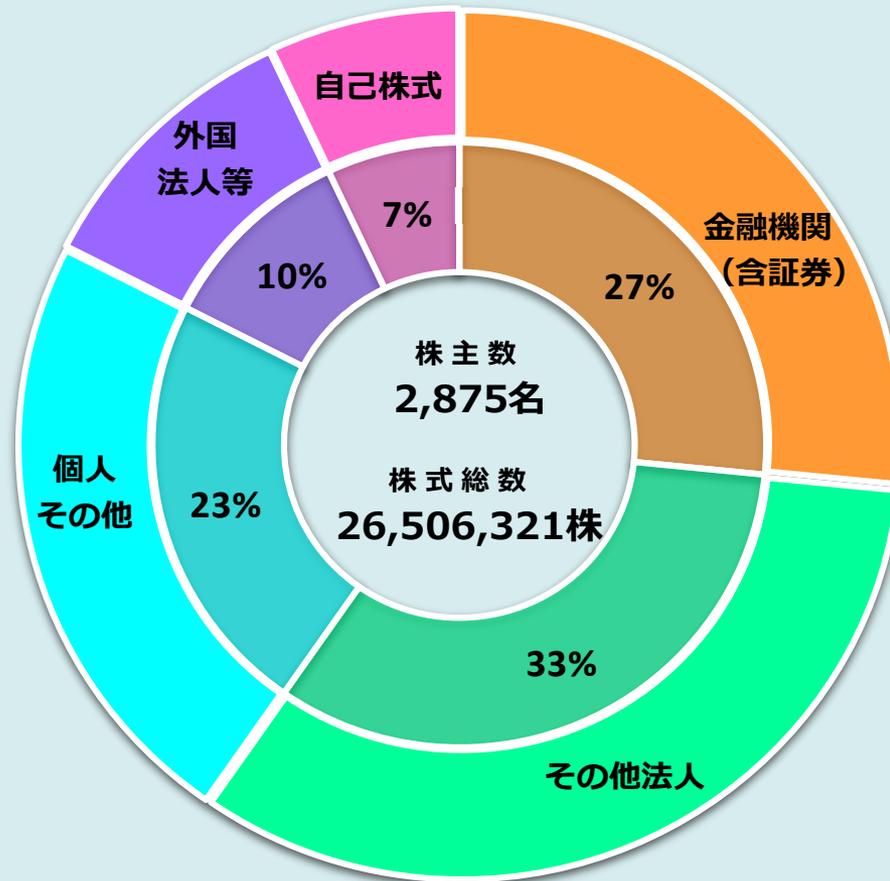


株式の状況 [株主構成]

■株主数:2,875名

■発行済株式の総数:26,506,321株

2018年3月末



第6次中期経営計画と 初年度の実施状況

【第6次中期経営計画 2017年4月～2020年3月】

第6次中期経営計画(2017.4~2020.3) 基本方針・基本戦略

第6次中期経営計画 基本方針

長期的かつ安定的事業の継続と発展を目指した
“企業体質変革の定着と強化”

第6次中期経営計画 基本戦略

人財とICTへの投資による働き方改革

LCTータルソリューションの高度化

- 人財の確保・育成・高度化
- ダイバーシティへの取り組み
- ワークライフバランスの実現
- 競争優位性確保・業務効率化

- スtockビジネスの拡大・拡充
- 日比谷グループ連携
- NTTグループとのコラボ営業
- アライアンス活用

第6次中期経営計画(平成29年度実施状況)

人財とICTへの投資による働き方改革

■ クラウドサービスを利用したタブレット端末による現場管理
(取り組み事例 ①)

■ 現場サポートセンター構築による現場支援
(取り組み事例 ②)

■ バーチャルツアーマニュアルによる省力化・効率化実現
(取り組み事例 ③)

■ ICTを活用した業務改革実現とマネジメント強化
(取り組み事例 ④)

クラウドサービスを利用したタブレット端末による現場管理(取り組み事例①)

■ 現場書類のペーパーレス化

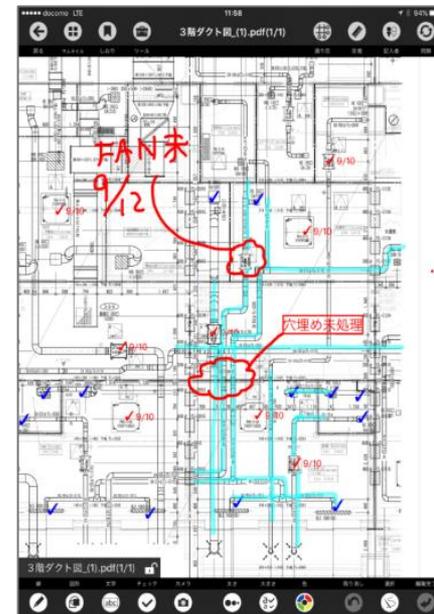
- ・ 必要な書類・図面はいつでも閲覧が可能



<紙図面での現場確認>



<タブレット端末での現場確認>



<クラウドサービス利用による図面チェック>

■ 工事進捗管理高度化

- ・ 画面上から容易に最新の図面データによる現場チェックが可能
- ・ 変更図面は、チェック記録を保持したまま差替え作業が容易にできる。
- ・ 図面データを複数人で利用でき情報共有が可能

クラウドサービスを利用したタブレット端末による現場管理(取り組み事例①)

■ 現場書類の効率化(写真帳・作業指示書等)

- ・ 図面に写真やコメントをセットで記録可能
 - ⇒ 写真整理の効率化実現
 - ⇒ 作業員に伝わり易い作業指示書の作成
 - ⇒ 書類作成の省力化実現

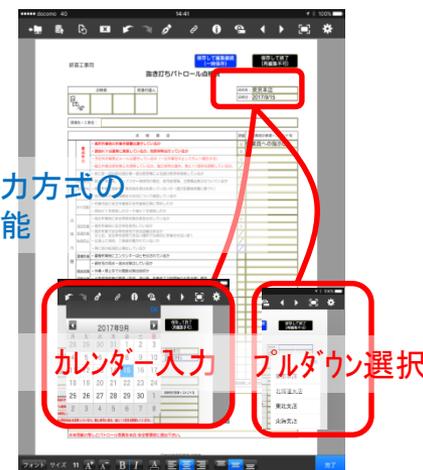


ピンに登録した写真やコメント・撮影日が
自動でExcel写真帳に入力

■ パトロール点検票の作成

- ・ 帳票作成アプリによる書類作成
 - ⇒ 使い慣れたExcel書式の雛形を利用して入力可能
 - ⇒ 多彩な入力パターンによる入力作業の効率化
 - ⇒ タブレット端末と活用することで現地での入力作業だけで書類作成が完結

★ 様々な入力方式の
設定が可能



カレンダー入力

プルダウン選択

現場サポートセンターの構築による現場支援(取り組み事例②)

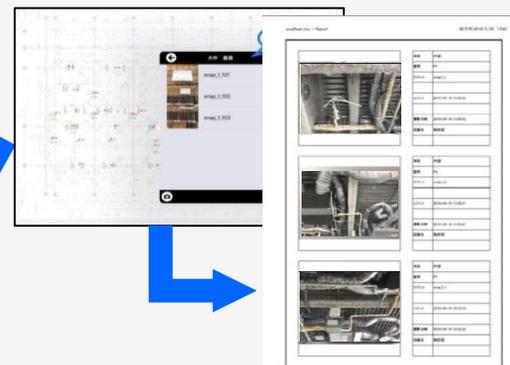
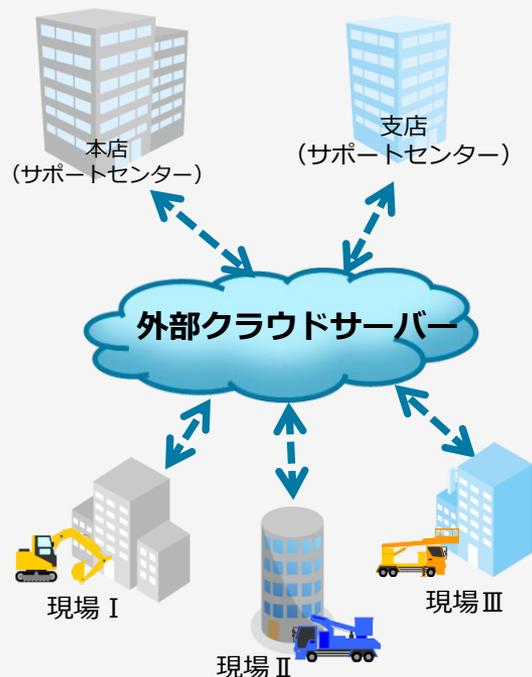
サポート
センター

現場業務支援

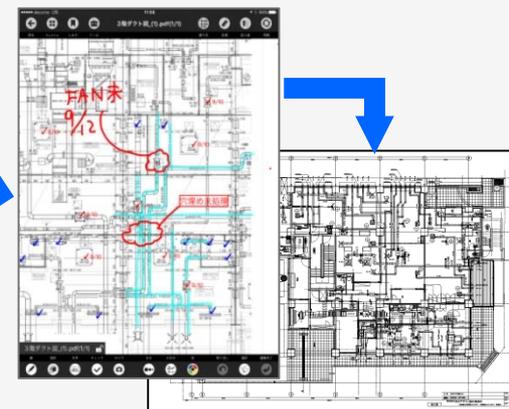
ICT活用による
業務効率化

長時間労働
の抑制

クラウドサーバーを利用することにより、どこに居ても情報の共有が可能



写真データの整理



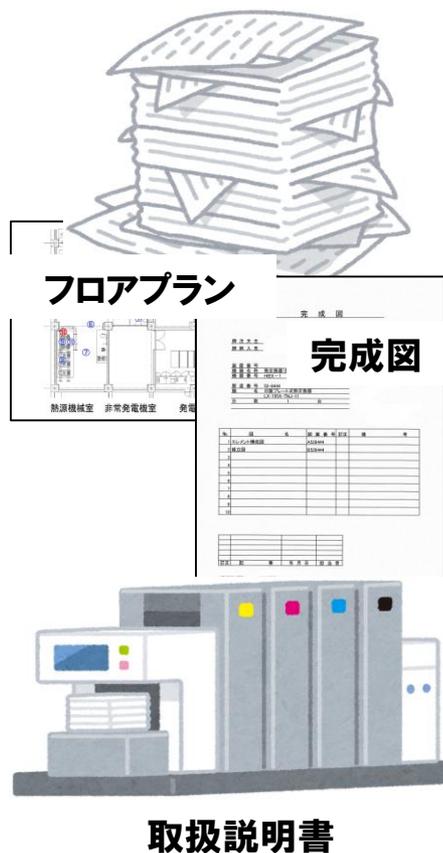
図面データを竣工図へ変換

サポートセンターの支援により
現場作業の負担軽減

バーチャルツアーマニュアルによる省力化・効率化実現(取り組み事例③)

バーチャルツアーマニュアルによる省力化・効率化実現

かさばる書類をバーチャルツアーマニュアルに統合



パノラマカメラを活用した360°ビューイング



フロアプラン



バーチャルツアーマニュアルの画面

※他社と共同で特許出願中

ICTを活用した業務改革実現とマネジメント強化（取り組み事例 ④）

クラウド型の新たなアプリケーションを利用することで、働き方改革を推進



本社移転を契機にオフィス内を**Wi-Fi化**
場所を選ばず作業することが可能

社員の勤務時間のマネジメントを強化

勤務実態の把握をリアルタイムに行えることで、社員と上司（人事担当）の対話を推進することによって時間外の適正化を図る



出退勤を打刻



クラウド型
勤怠管理システム



上長・管理部門が
リアルタイムに勤務時間を把握



全ての打合せ室にモニターを設置

会議の質の向上

業務効率化

ペーパーレス

TV会議を効率化

クラウドアプリを使用することで、特別な機器も使わずセッティングも簡単なため、ES部・営業部のミーティングも活性化される



今後更に、在宅勤務（テレワーク）、フレックス、変形労働勤務へ対応し、ワークライフバランス実現に向け取り組む

第6次中期経営計画(平成29年度実施状況)

LCトータルソリューションの高度化における取り組み事例

■ 主要顧客への「ビルまるごと提案」の推進

(取り組み事例 ①)

■ NTTグループとのアライアンスとコラボレーション
・エネマネ事業者としての初受注案件

(取り組み事例 ②)

■ アライアンスを積極活用した大規模LED導入事業

(取り組み事例 ③)

■ 低炭素・省エネルギー化への取り組み
・新地町スマートコミュニティ事業への参画

(取り組み事例 ④)

主要顧客への「ビルまるごと提案」の推進(取り組み事例 ①)

営業・エンジニアリングサービス部一体となり、

定期点検・劣化診断・省エネ診断に基づく中長期修繕計画による「ビルまるごと」提案を実施

- 建物規模、竣工後年数等により対象ビルを選定
- 大型ビル毎に総合的ストック提案を実施

定期点検・劣化診断・省エネ診断

ライフサイクル最適化



施設名	建物概要	実施した診断	まるごと提案概要
A社研修センター	本館、1～8号棟 築6～43年	<ul style="list-style-type: none"> 総合劣化診断 エネルギー診断 	棟ごとの段階的な更新提案 空調更新・熱源更新・トイレ更新
B社事務所ビル	16,000㎡ 築35年 B1/17F	<ul style="list-style-type: none"> 総合劣化診断 配管診X線診断 	テナント内空調設備全面更新 トイレ更新・配管更新

エネマネ事業者としての初受注案件(取り組み事例 ②)

- N T Tグループとのコラボ営業及びアライアンスの活用
エネマネ事業者としての初受注 (C社 (倉庫) 空調・照明・EMS導入工事)

エネマネ事業の活用



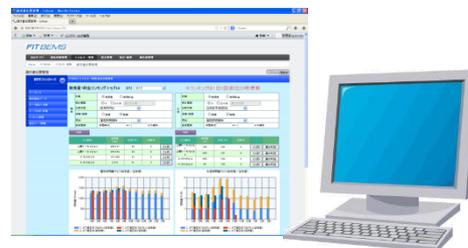
エネマネ事業者コンソーシアム



補助率：1/3⇒1/2にUP (エネマネ事業活用)

- ① エネマネ事業者を活用しEMSを導入することで補助率がアップ!
- ② 手間のかかる申請・報告業務をエネマネ事業者が代行することで負荷軽減!

ネットワーク型クラウドBEMS (Web型)
FITBEMS



統合エネルギー
管理システム (EMS)

エネルギー計測・省エネ制御



照明



空調

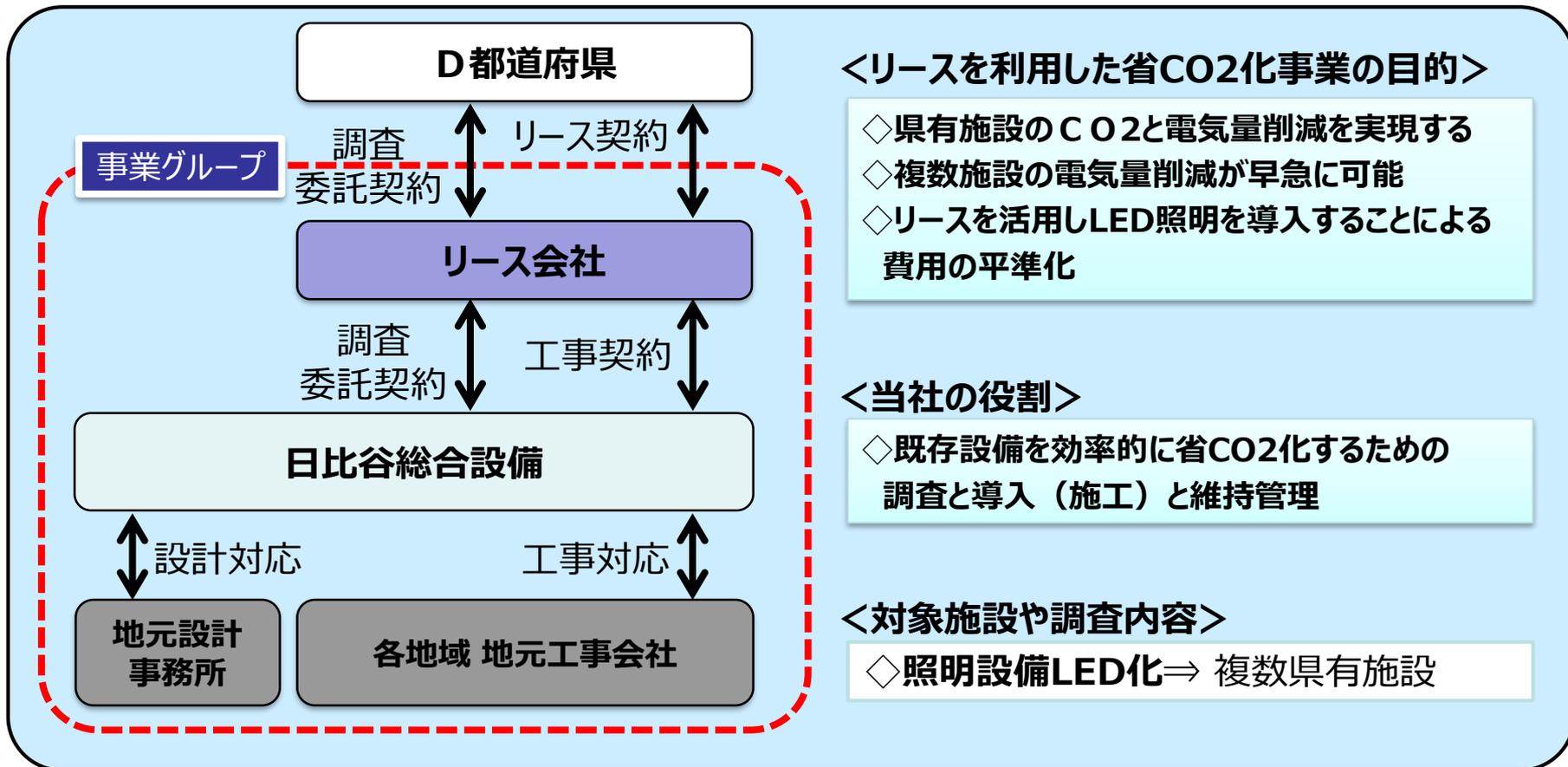
お客様と**3年間以上**の
エネルギー管理支援
サービス契約を結ぶことで
省エネを実現します。

- エネルギーの計測
- 自動省エネ制御
- 省エネ効果検証
- 設備運用改善
- 設備のチューニング

アライアンスを積極活用した大規模LED導入事業(取り組み事例③)

アライアンスの積極活用 (省CO2化事業の展開)

■ D都道府県におけるリーススキームの活用



都道府県としては、大規模な複数施設へリースを活用した省CO2 (LED導入) 事業は、全国初の取り組み

新地町スマートコミュニティ事業への参画(取り組み事例 ④)



新地駅周辺エネルギーシステム整備工事	
所在地	福島県相馬郡
延床面積	687㎡
規模	地上1階
当社施工	建築・空調・給排水・電気

<新地町スマートコミュニティ事業概要>

- ・低炭素、省エネルギー化を目的に、相馬港から運ばれる液化天然ガス(LNG)を活用して熱、電気、二酸化炭素(CO₂)を駅周辺施設へ供給
- ・周辺施設の効率的なエネルギー利用の管理

<当社の役割>

- 地域エネルギーセンターの整備
スマートコミュニティ事業の中核となるエネルギーセンターの建築を含む、すべての設備を施工

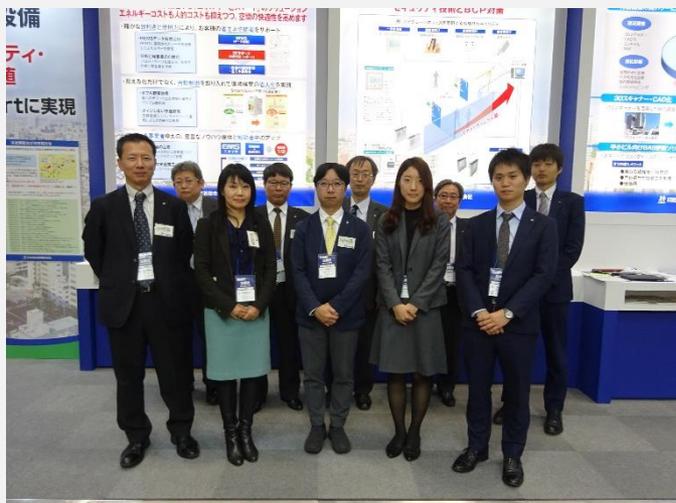
<施設概要>

- ・コージェネレーションシステムや太陽光発電設備、蓄電池を構築し、効率的なエネルギーの生産及び管理
- ・被災時など系統電力停電時には、それらを活用して自立型の電源として地域へ貢献

参考資料

新規顧客開拓・アライアンス発掘等ビジネスチャンス拡大へ①

■スマートビルディングEXPO（東京ビッグサイト）

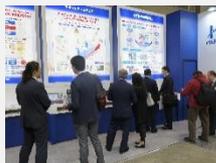


【展示会概要】

- ・全体来場者2万3千人
- ・次世代ビル開発とビル効率運用に必要な技術が一堂に出展
- ・ブース来場者に説明後アンケートを実施し、継続して営業活動を展開

【出展内容】

- ・節電システム & エネルギー管理支援サービス
- ・セキュリティ&BCP(事業継続計画)
- ・竣工後価値の3分野でのソリューション
- ・デマンドコントロールシステム(日比谷通商株式会社)
- ・セキュリティソリューション(ニッケイ)



■省エネルギーフェア2018（東京ビッグサイト）



【展示会概要】

- ・省エネ・節電対策に関する先進的な技術を一堂に出展

【出展内容】

- ・エネルギーマネジメント
- ・デマンドレスポンス
- ・設備診断・分析サポート

■データセンター展【秋】 （幕張メッセ）



■JFMAファシリティマネジメントフォーラム2018（タワーホール船堀）



新規顧客開拓・アライアンス発掘等ビジネスチャンス拡大へ②

■ビジネスフェア中四国2018



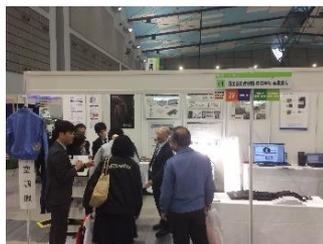
- ・中国四国の地場企業向け展示会
- ・3Dスキャナー、
オイルバクターシステムを展示

■建築総合展NAGOYA



- ・中部地区唯一の
建築関連専門展示会に初出展
- ・BCPパッケージ、節水システム等を展示

■第12回ビジネスマッチ東北2017



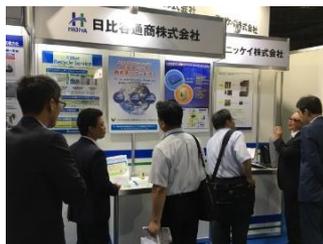
- ・グループ三社共同出展
- ・照明器具のLED化提案、空調服、
静脈認証簡易キーボックスを展示

■エコテクノ2017



- ・九州最大級のビジネスフェア
- ・3Dスキャナーを活用した
現場調査支援を提案

■第1回関西スマートビルディングEXPO



- ・グループ三社共同出展
- ・LCTータルソリューション施工事例の展示

■第20回環境広場さっぽろ2017



- ・温泉天然ガス利用コージェネレーション
システムを中心とした展示
- ・CSR活動の一環として児童向けの
パネルを設置

コージェネ大賞2017受賞

◆川根温泉における可燃性温泉付随ガスを有効利用した コージェネレーションシステム

コージェネ大賞2017 民生用部門 『優秀賞』受賞
(一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター)



◎共同受賞

島田市（事業主）

日比谷総合設備株式会社

国立学校法人静岡大学

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

天然ガスコージェネレーションシステム

■ 当社の天然ガスコージェネレーションシステムを地方自治体が温泉宿泊施設に導入

■ 未利用エネルギーの有効利用により施設の6割の電気をまかない運営コスト削減、省CO2達成

＜地方自治体＞ 島田市

人と産業・文化の交流拠点
水と緑の健康都市



「再生可能エネルギーの先進都市」を目指す

保有温泉施設での課題

温泉から噴出する天然ガス
(メタンガス濃度86%)を

大気放散

提案・採用

当社保有技術・ノウハウ

天然ガスコージェネレーション
システムによる
発電設備導入と排熱利用

＜新設＞

コンプレッサー

ガスホルダー

コージェネレーション装置
停電対応型

川根温泉
ホテル・入浴施設

宿泊施設に
供給(100kw)

温泉給湯に
活用(155kw)

電気

熱

温泉井戸
(自噴)

ガスセパレーター

＜温泉水＞

＜温泉水＞

日比谷情報広場オープン

日比谷情報広場を本社内に新設

- 当社技術のアピールとセミナー開催を継続
- お客様との商談や、リクルートに活用
- 羽田安全研修センターのパノラマビューを大型モニターで体験
- NTTファシリティーズ様(Smart DASH)を展示



日比谷情報広場



セミナーの様子

データセンターのヒートラン試験

引渡し前の実負荷試験による信頼性向上～ヒートラン試験～

竣工前に、運用時のサーバー室の環境を再現し、環境評価を行います

- ・サーバーの発熱と同等の熱負荷を発生することにより、実際の運用に近い状態にします
- ・当社が開発した模擬発熱体は、実際のサーバーと同等の熱負荷を発生させることが可能で、負荷量の調整も容易にできます
- ・国内では類を見ない420kWの熱負荷検証の実績があります

【ヒートラン試験の実施フロー】

計画

- ・検証方法の立案
- ・計画書・実施要領書の作成

実施

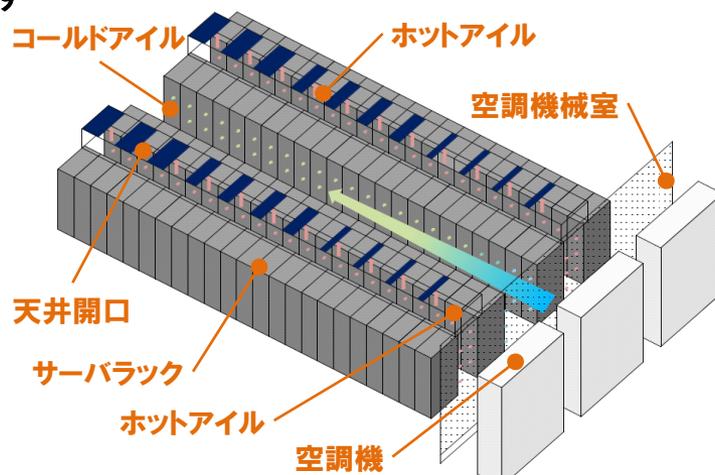
- ・手順書に則った確実な検証
- ・実施状況の見学も可能

報告

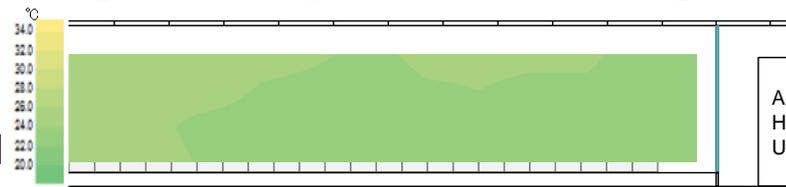
- ・実施状況の報告
- ・運用方法の提案



【サーバーラックに収められた模擬発熱体】
(ニッケイ製)



【サーバー室の構築(概念図:壁吹出空調)】



【中央コールドアイル中央部垂直断面温度分布】

3Dスキャナー

先進技術(3Dスキャナー)活用による技術の高度化



【メリット】

- ・現場調査の労力、時間の低減
- ・現場調査時の安全性の向上
- ・施工図の精度向上
- ・短時間でCAD化・3次元モデル化

「現場調査支援システム」として活用を開始

【活用状況】

主な対応先

NTTグループ

教育機関

ホテル

工場

工事支援
〔NTTグループ建物・学校・病院・
宿泊施設等〕

維持管理支援
〔NTTグループ建物・歴史的建造物・
ホテル・学校・体育館等〕

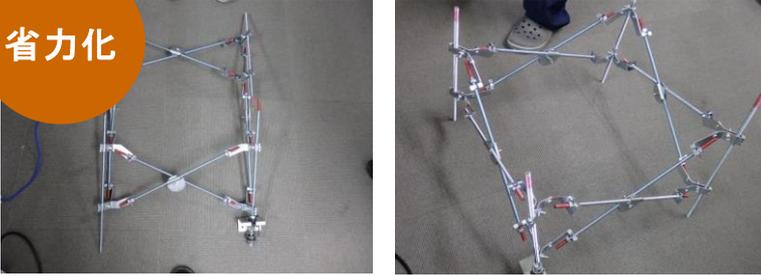
当社リニューアル技術として最大限活用

施工技術の合理化

ニーズに応じた多様な耐震施工技術

◆耐震振止め支持ラインナップ

省力化



吊ボルトによる機器耐震振止め支持省力化

- ・機器吊金物を工場加工
- ・折りたたんだ状態で現場へ搬入
- ・現場ではボルトを締めて取付けるだけ

ECO支持金物

省力化
軽量化



天井カセット空調機脱落防止

- ・薄板折板加工による軽量化
- ・組立による省スペース化
- ・鋼材金物よりも低コスト

低価格



重量機器振止め支持

- ・機器重量125kg以下
 - ・吊り長さ1,150mm以下
- 上記の条件で
振動実験により耐震性確認

振動実験による性能検証

◆耐震施工技術を振動実験により検証 顧客の求める水準に達していることを確認

実証
実験



重量機器振止め支持耐震検証



ECO支持金物耐震検証

日比谷グループの技術とサービス

日比谷通商 商社

回収フロンの再資源化

回収フロン再生処理の特徴

- ◆フロン再生に要するエネルギーが少ない
- ◆処理時に発生する産業廃棄物が少ない
- ◆処理時のCO2の排出量が少ない
- ◆回収フロンの有効活用ができる
- ◆破壊処理に比べてコストの削減ができる

フロン資源化処理(フロンの再生処理・再利用)

- ◎冷凍空調機器よりフロンを回収し、再生装置によりフロンガスとして再生・資源化
- ◎再生フロンは空調機器へ充填用などに再利用



フロン再生処理は破壊に比べて
CO2排出量は12分の1

出典：冷媒回収処理技術(冷媒回収推進・技術センター出版)

ニッケイ メーカー

設備・防火機器等製造

有圧扇付ダンパー



- ▶有圧扇、ダンパー、接続ダクトの一体型
- ▶現場の省力化に寄与

ECO支持金物



- ▶空調機用吊り架台
- ▶従来品より軽量化・
運送コスト面でメリット

ミニバルコニーユニット



- ▶共同住宅のバルコニー用
配管化粧カバー
- ▶給気ダクト、冷媒管、ドレン管を
一体化しコンパクトに収納

ご清聴ありがとうございました。

2018年3月期 会社説明会

日比谷総合設備株式会社

2018年6月2日

【ご注意】

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。こうした記述は将来の業績を保証するものではなくリスクと不確実性を内包するものであります。将来の業績は、経営環境の変化等に伴い、本資料の予想数値とは異なる可能性があります。